



め ば え

令和7年 9月 30日 第7号

園長の HUG KUMI メッセージ



ようやく!という言葉がぴったりのこの数日の気温…。
照り返しが無いだけで、戸外での遊びも取り組みやすくなりました。
例年のように紅葉や落ち葉での遊び等はまだまだできませんが
制限なく戸外に出られることで、活動範囲も広がっています。
一方で温度差に体についていかないのか、発熱のお子さん、インフルエンザ
まだまだ、根強いコロナ等と感染症も気になるところです。

年度の折り返しに来ましたが、この半年の成長を振り返りつつ
今後の半年の保育展開を再構築しています。けんかはそれぞれの
自己主張や自分の意見や想いを表出できるようになっている証でも
あります。人間関係を学ぶ、人の中で育つことができる集団生活の良さが
出ているのですが時にはそれがかみつきやひっかきにつながることも
あります。トラブルという一言で済ますことなく、そこで保育者は言葉を
補いながらバランスの良い関係性が取れるようにと援助しています。
そういったことも含めて、保育の全体的な計画を見直しつつ今年度の後半に
臨みたいと考えています。

一人一人の気持ちを受け止め寄り添うことは容易ではありません。
しかし、これこそが「こどもまんなか社会」だと再認識して
ワクワクできる遊び(=学び)を大切に今月も環境構成を考え
大切に保育いたします。



<10月行事予定>

- 3日：親子遠足
- 10日：記録会
- 16日：プラネタリウム観覧（にじ組希望者）
- 20日：誕生会
- 27日：英語あそび（にじ組希望者）
- 30日：愛育ファッションショー

<職員キャリアアップの為の研修>

- 17日：夕方オンライン講座（宮崎）
- 18日：器楽研修＜坂本＞
- 21日：食事に関する研修研究会＜灰原＞
- 24・25日：北九州保育士研修大会

<職員多数参加>

- 28日：保育マイスター研修＜園長＞

<お知らせ>

○気温状況をみて中旬頃から衣替えを行っていきたいと思います。調節できる衣服の用意と合わせて記名の確認をお願いします。

○プラネタリウム観覧については後日詳細プリントを配布致します。

科学遊び

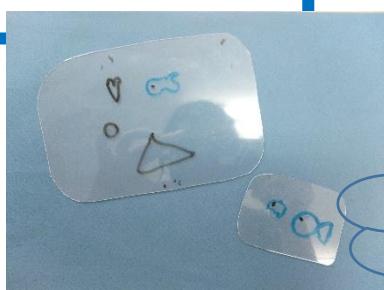
日常の不思議な現象を通して「探求心」を育て、身近なものへの興味・関心を高めています！

シャボン玉作り



石鹼を削り、自分達で水の量を加減しながら…

いっぱい、出た！



水に浮く絵!?

ホワイトボード用のマーカーを使って、絵を描いて水に入れると…

え!! 浮いた!
何で?



保育室より ~今月のねらい~ 海組

ふわふわ組

★伸び伸びと体を動かして遊んだり
探索活動を楽しんだりする。

活動範囲も広がってきてるので戸外へ
出て固定遊具で遊んだり、葉っぱや虫など
秋の自然に触れ様々な匂い・手触りなどを
味わったりして楽しめます。



ゆらゆら組

★秋の自然に興味を持って触れたり
歌遊びを楽しんだりする。

戸外に行き、落ち葉や木の実など身近な
秋の自然を見たり、触れたりする事を
楽しめます。また、歌遊びも保育者や友だちと
一緒に楽しめます。



きらきら組

★秋の自然物を見つけたり、触れたりして
楽しむ中で、友だちと関わりながら一緒に
遊ぶ楽しさを味わう。



様々な秋の自然に触れたり、見つけたりして
遊ぶ中で形や大きさなどの違いへの興味も
引き出していくきます。また、簡単な言葉のやり取りを
楽しみ友だちと遊ぶ喜びを感じ合えるように
見守っていきます。

保育室より ~今月のねらい~ 宙組

ほし組

★友だちや保育者とイメージを伝えあい
共有しながらごっこを楽しむ。

友だちとの関わりに広がりが見られだしています。
保育者も一緒に活動を楽しみながら、互いに
思いを伝え合い、共感・共有しながら遊ぶ楽しさを
味わいます。



つき組

★身近な自然・季節の変化に興味を持ったり
友だちと表現する面白さを味わったりする。

自然物への関心を深めながら、数えたり分けたり
工夫して遊びに取り入れる姿を見守ります。
また、制作遊びや鍵盤ハーモニカ奏など友だちと
一緒に表現する楽しさを味わいます。



にじ組

★秋の自然や外国の文化に興味を持ち
工夫して遊びに取り入れて楽しむ。

「朝、少し涼しいよね」と季節の変化に
気付き「どんぐりまだ?」「どんぐりで何する?」と
話し合いが盛り上がっています。
また、ブルガリア民族舞団との交流を通じて
世界に興味を示しているので、遊びや文化に
触れる機会を設けていきます。

